



報道機関 各位

記者発表資料

令和3年7月15日（木）

問い合わせ先：市立博物館

館長：高力 弘

担当：池田、町田

電話：644-2322

さいたま市立博物館で「夏休み子ども博物館」を開催します。

～さいたま市誕生20周年記念関連事業～

さいたま市立博物館では、「夏休み子ども博物館」として、「さいたま市の位置とようす」「世界にほこるさいたま市の『ものづくり』」など6つのテーマ展示や、土器づくり・まが玉づくりなどの37の体験講座を実施します。また、自由研究の題材やヒントを提供することで、夏休みの小学生の「学び」を支援します。

今年度は、さいたま市誕生20周年であることを踏まえ、さいたま市誕生20周年記念事業として、より一層よりさいたま市を知っていただくよい機会となるようにします。

### 1 会期等

- (1) 展示期間：令和3年7月21日（水）～8月25日（水）
- (2) 開館時間：9時～16時30分
- (3) 入館料：無料
- (4) 休館日：月曜日（8月9日を除く）、8月10日（火）

### 2 会場

さいたま市立博物館（大宮区高鼻町2-1-2）  
特別展示室

### 3 展示内容

- (1) さいたま市の位置とようす
- (2) さいたま市の発展と人物
- (3) さいたま市内の道路や鉄道
- (4) さいたま市内の遺跡
- (5) さいたま市とオリンピック・パラリンピック
- (6) 世界にほこるさいたま市の『ものづくり』



一昨年度の展示の様子  
【リーディングエッジ企業】



【さいたま市と天然記念物】

#### 4 体験講座

37講座（別添パンフレットのとおり）

#### 5 【展示】「世界にほこるさいたま市の『ものづくり』」について

「さいたま市リーディングエッジ企業\*」との連携

日本の中小工場の「ものづくり」における技術力は、世界的にもトップレベルであり、目に見えないところで私たちの便利で豊かな生活を支えています。しかしながら、そのような高い技術力は、製品として私たちの目に触れることはあまり多くありません。

「さいたま市リーディングエッジ企業」とは、さいたま市が認証する独自の研究開発力・技術力を武器に新製品を生み出す先端ものづくり企業の称号です。

「夏休み子ども博物館」では、さいたま市リーディングエッジ企業と連携し、「世界にほこるさいたま市の『ものづくり』」の展示や関連講座を通して、子どもたちに「本市の技術が世界中のあらゆる場面で活躍している」ことや「本市の技術が身近で便利なくらしを支えている」ことなどへの「気づきの場」を提供し、本市への愛着と誇りをはぐくみます。

また、関連講座を通して、「ものづくり」への興味や関心をもたせ、生涯学習やキャリア教育に繋がります。

#### <世界にほこるさいたま市の「ものづくり」展示協力企業>

	企業名	主な展示製品・技術
1	株式会社アライヘルメット	F1 レース及びバイク用ヘルメットの製造
2	日本電鍍工業株式会社	楽器等「めっき」による表面処理

#### <世界にほこるさいたま市の「ものづくり」体験講座協力企業>

	企業名	関連講座
1	マレリ株式会社 (自動車用部品、電装品)	「風の力とかざ <sup>かぜ</sup> 車 <sup>ちからぐるま</sup> 」 8月14日(土) 9:30~11:00 13:30~15:00 費用:無料 定員:なし(随時受付)

#### 技術で世界にサプライズを



\*「ものづくり」において、最先端の技術を研究開発して製品をつくる企業をさいたま市では、「さいたま市リーディングエッジ企業」として認証し、世界中に発信しています。

リーディングエッジ企業に関する問い合わせ

問い合わせ先：産業展開推進課

課長：馬場 康行

担当：飯塚

電話：829-1371